

資料7 令和2年度環境年表

年 月	事 項
R2.5	やまなし環境月間(5月30日～6月30日)に、県、市町村、企業等の各主体による多くの環境関連行事が実施。
R2.8	西山ダムの放流水を利用した西山ダム発電所の運用を開始。
R2.9～12	太陽光発電施設の適正な指導や適正な維持管理等に関する事業者指導の在り方の参考とするため、有識者等から幅広く意見を聴取することを目的として、「太陽光発電事業に関する事業者指導の在り方検討会議」を開催(全4回)。
R2.11	県内の事業者、民間団体、行政等が一体となって、プラスチックごみ等の発生抑制に向けた取り組みを推進するため、「やまなしプラスチックスマート連絡協議会」を設立。
R2.11	11月1日に「環境フォーラムinやまなし～私たちとプラスチックの未来を考える～」をオンライン開催し、プラスチックごみ問題等に関する基調講演やパネルディスカッションを実施。
R3.2	地域における気候変動による影響や、適応に関する情報の収集・提供等の拠点として「やまなし気候変動適応センター」を設置。
R3.2	行政や企業、各種団体等がパートナーシップを構築しながら、2050年までに県内の温室効果ガス排出量実質ゼロの達成に向けて取り組むため、知事や市町村長、各界のトップ51団体で構成する「ストップ温暖化やまなし会議」を設立し、ストップ温暖化やまなし宣言を行うとともに、全国初となる県内全市町村共同による『やまなし「ゼロカーボンシティ」』を宣言。
R3.3	廃棄物等の発生抑制、循環的利用及び適正処理の推進などの廃棄物対策を総合的かつ計画的に推進していくため、「第4次山梨県廃棄物総合計画」を策定。